

## B中学校「総合的な学習の時間」全体計画

<p style="text-align: center;"><b>【生徒の実態】</b></p> <p>○人の話に、素直に聞き入ることができる。          ○友達と役割を分担しながら意欲的に活動することができる。          △学びとる（受信する）ことは意欲的だが、伝える（発信する）ことには消極的な面がある。          △友と語り合ったり、深めあったりすることに消極的である。</p>	<p style="text-align: center;"><b>【学校教育目標】</b></p> <p style="text-align: center;">やさしさ かしこさ たくましさ</p>	<p style="text-align: center;"><b>【地域のひと・もの・こと】</b></p> <p>ひと…地域の農家、企業会社で働く人々          もの…若沢寺跡・田村堂          神社、サラダ街道、上高地線          松本市立病院、しだれ桜          こと…仁王尊股くぐり祭り、スイカ栽培</p>
---	---	--

<p style="text-align: center;"><b>総合的な学習の時間の学習指導要領の目標</b></p> <p>探究的な見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を行うことを通して、よりよく課題を解決し、自己の生き方を考えていくための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。</p> <p>(1) 探究的な学習の過程において、課題の解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究的な学習のよさを理解できるようにする。</p> <p>(2) 実社会や実生活の中から問いを見だし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析してまとめ・表現することができるようにする。</p> <p>(3) 探究的な学習に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、積極的に社会に参画しようとする態度を養う。</p>	<p style="text-align: center;"><b>【総合的な学習の時間の目標】</b></p> <p style="text-align: center;">全校テーマ「ふるさと波田」</p> <p>○身近な地域の「ひと・もの・こと」について自ら課題を見つけ、探究のプロセスを踏まえながら、主体的・協働的に解決していく力を育てる。          ○学び方、ものの見方、考え方を身につけ、学習の成果を分かりやすくまとめたり、発表したりする力を育てる。          ○調査したこと、体験したこと、学習したことを自らの生き方に結びつけ、自己実現に向けて考える力を育てる。</p>	<p style="text-align: center;"><b>【願い】</b></p> <p>○保護者          ・基礎学力と社会規範を身につけてほしい。          ・いのちの大切さ、思いやりの心を育ててほしい。</p> <p>○地域          ・地域のひと・もの・ことと存分に関わりながら自らの体験を通して学ぶことで波田のよさを感じてほしい。</p>
<p style="text-align: center;"><b>【めざす子どもの姿】</b></p> <p>○直面した事象に関心をもち、自ら課題を設定し、追究の見通しを持つことができる子ども。          ○課題解決のための調査・情報収集を自ら進んで行い、友の意見を受け入れながら考えを更新していく子ども。          ○学んだことを効果的にまとめ、相手を意識しながら自分なりに表現し、つたえることができる子ども。          ○地域に触れ、人とかかわり、学び方やものの考え方を身につけ、自己の生き方を考えることができる子ども。</p>		

ふさわしい探究課題	育成を目指す具体的な資質・能力		
	知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
<p><b>地域</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ふるさとの身近な自然環境・歴史・産業の特色。</li> <li>・他地域とふるさとの歴史・環境・産業の違い。（各学年行事）</li> </ul>	<p>ア 身近にある豊かな自然や歴史、産業を知り、自分たちの生活と関連づけて考えることができる。</p> <p>イ 地域活性化のために努力している人の活動を見聞したり、活動に参加したりして、地域の人々の思いや願いを知ることができる。</p>	<p>ア 対象にふれ、興味・疑問から追究の視点を持ち課題を見つけ、解決するための学習計画を立てることができる。</p> <p>イ 課題解決に向けて意思決定をし、学んだことを自分の生活や進路に生かしながら、よりよく生活する方法を考え、行動することができる。</p>	<p>ア 友達や対象となる人の考えを認め、自分の考えや思いと比較し、似ているところや違いを明確にしながらか自分の考えを深めていくことができる。</p> <p>イ 身近な地域と様々な地域を環境・歴史・産業などの視点から比較しながら、ふるさと波田の文化や産業の特色に気付き、ふるさとのよさや社会の一員であることを自覚することができる。</p> <p>ウ よりよい町作りのために努力している地域の人々の思いや願いに寄り添い、自分もふるさとのために地域の一員として社会を創造していくようとする気持ちを育てる。</p>
<p><b>福祉交流</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域に暮らす高齢者や福祉施設で出会うお年寄り・保育園の年少者とその暮らしを支援する仕組みや人々。</li> </ul>	<p>ウ 高齢者や年少者について体験を通して理解を深めながら、それぞれの存在の価値に気付くことができる。</p> <p>エ 全ての人が生き生きと安心して生活できる社会について考え、自分たちができそうなことを実践することができる。</p>	<p>イ 課題解決に向けて意思決定をし、学んだことを自分の生活や進路に生かしながら、よりよく生活する方法を考え、行動することができる。</p> <p>ウ 体験や情報をもとに自分の考えの根拠を明確にしてまとめたり伝えたりすることができる。</p>	<p>イ 身近な地域と様々な地域を環境・歴史・産業などの視点から比較しながら、ふるさと波田の文化や産業の特色に気付き、ふるさとのよさや社会の一員であることを自覚することができる。</p> <p>ウ よりよい町作りのために努力している地域の人々の思いや願いに寄り添い、自分もふるさとのために地域の一員として社会を創造していくようとする気持ちを育てる。</p>
<p><b>職業将来</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域で働く人々と仕事の種類。</li> <li>・仕事（はたらくこと）に対する自分の考えの更新。</li> <li>・進路の自己決定。</li> </ul>	<p>オ 職場体験学習を中心に、職業の種類や進路との関係を知り、働くことの意味を知る。</p> <p>カ 自己の生き方・在り方について考えを深める。</p>	<p>ウ 体験や情報をもとに自分の考えの根拠を明確にしてまとめたり伝えたりすることができる。</p>	<p>ウ よりよい町作りのために努力している地域の人々の思いや願いに寄り添い、自分もふるさとのために地域の一員として社会を創造していくようとする気持ちを育てる。</p>

<p style="text-align: center;"><b>【学習の評価】</b></p> <p>【評価】○自己評価 相互評価 教師による評価 外部評価</p> <p>【方法】○学習カード・ポートフォリオ ○活動観察（様子・発言・吹き） ○意識・意欲の変化、アンケート</p>	<p style="text-align: center;"><b>【指導方法】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教師の教材研究を蓄積し、興味・関心を広げる課題の提示を行う中で、生徒自らが課題を設定しながら課題意識をつなげていくことができる学習の場を設定する。</li> <li>・「ひと・もの・こと」を年間計画に位置づけ、直接体験ができる学習を用意する。</li> </ul>	<p style="text-align: center;"><b>【指導体制】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・担任以外の副担任、職員や地域ボランティア、外部講師などの地域における教育力を積極的に取り入れていく。</li> <li>・職員の研修や教材研究の場を既存の会議の中に設定する。</li> <li>・係が中心となり、年間指導計画の作成や教師間での情報交換の場を設ける。</li> </ul>
--	---	--

### 各学年の題材例

<p>1 学年（50 時間）「ふるさと」を知る</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の文化財や自然（乗鞍登山・上高地散策）</li> <li>・地域の匠に学ぶ（地域の達人）</li> <li>・学級総合</li> </ul>	<p>2 学年（70 時間）「ふるさと」に学ぶ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・はたらくことの意味を考える（キャリアワーク）</li> <li>・はたらく現場を知る（1日駒ヶ根学習）</li> <li>・学級総合（2・3年の連続性）</li> </ul>	<p>3 学年（70 時間）「ふるさと」に発信する</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・古都奈良・京都に学ぶ地域の特色（修学旅行）</li> <li>・進路学習（卒業と新たな進路へ）</li> <li>・学級総合 ・奉仕活動</li> </ul>
--	---	---